

タイ ボランティア活動報告

【日時】 2015年11月26日(木) 1日中級講座 タンヤラック研究所
11月27日(金)～29日(日) 3日間講座 マーヤーゴータミー財団
平塚試験官 29日(日) 13:00～14:20

*2015・11・24 バンコク集合 2015・11・29 バンコク解散

【場所】 タイ・バンコク タンヤラック研究所及びマーヤーゴータミー財団

【参加者】 木村先生・佐藤隆子氏 ヨーガ療法士5名 ダルク2名 通訳: 蛭原篤史氏他2名

【実施者】 木村先生 テスト試験官ヨーガ療法士5名

【状況】 タンヤラック病院で昨年教えた4人にアセスメントを先生が教えました。また、患者が患者に教えているヨーガ療法クラスを見学。すっかり定着した様子。

マーヤーゴータミー財団で薬物依存症医療関係者に3日間ヨーガ療法セミナーを実施。50名ほどが参加。軍人や病院関係者が多かったですね。最後は試験。日本から参加したヨーガ療法士が試験官になり、片言の英語ですすめました。また木津川ダルクの加藤さんと三重ダルクの市川さんが日本のダルクの現状を報告。患者の自主組織としてタイでも注目されました。その時のテープを【大宮大会】の分科会の担当者に渡しました(了解済)

【内容】 (平塚試験官時) 8名を2つに分け同時進行。教師役が生徒役2名に2つのアーサナを指導。タイ語は分からないけど、テキストを見ているかどうか・声の大きさはどうか・間違いを適切に指摘し、直させたかななどをチェック。

【実施者の感想】 対象者が軍人であったので、声が大きく命令調で圧倒される場面もありました。前日聞いただけなのにしっかり教えられたと思います。タイの薬物依存症関連の病院を見学できたり、セミナーに参加できたり、タイ人の試験に立ち会わせてもらったりとたいへん貴重な体験をさせていただきました。感謝です。



△タイヤラック研究所 患者が患者を指導



△ マーヤーゴータミー財団内で



△ 試験を受けた8人(軍人)



△参加者